



第153号

令和2年11月25日発行

(編集・発行)

上山市農業委員会

電話 023-672-1111

FAX 023-672-1112

新しい担い手を紹介します!!



新規就農者ひとこと

(右・下) 荒井友博さん 地域の農業を担つていければと思います。

(左・下) 豊島篤志さん 地域の農業の担い手になれるよう頑張っています。

(中・上) 佐藤和輝さん 多くの経験を積んで長く続けられるよう頑張ります。

(右・上) 井上雄吾さん 細く長く頑張ります。

(左・上) 遠藤 修さん 美味しく儲けが出る実を作りたいです。

(山川 光照委員)

農地パトロールを実施して



9月2日に本庄地区の農地パトロールを行いました。実際に農地を見て回り、農地利用最適化推進委員に任命されたという事の責任の重さを改めて実感したところです。担当地区を注意深く見て回り心に残る事は、稻作農地はほとんど遊休農地がなかったのですが、畑作農地（果樹園）は少々目に余るものがあり、本庄地区も高齢化が進み、担い手不足につつあると思ったことです。



パトロールの様子

山形県農業委員女性の会通常総会・意見交換会に参加して



7月15日、山形国際交流プラザにて、第12回山形県農業委員女性の会通常総会・意見交換会が開催され、約60人の委員が参加しました。通常総会では、関口会長から「女性農業委員に対する熱意、そして農業と家庭の中での立場で大変なこともあります」と思うが、人と人の交流を深めて楽しみながら頑張ってほしい」というお言葉がありました。

意見交換会では、代表として10人の委員からお話を聞きました。その中で、鶴岡市の方は「他の地域の女性委員とのつながりができるよかったです」、飯豊町の方は「人前で話をするのが苦手だったが、女性会合という集まる場ができるようになった」などのお話しがあり、農業委員になつてからの思いを聞いて、最初は戸惑いながらも、活躍されているのだと感じました。総会や意見交換会を通じて、県内

「事務局からのお知らせ」

の委員の方々からお話を聞くことができて、大変勉強になりました。

(渡邊智春委員)

これから農業を担う人たちには、何を栽培し何を育てるか、自由に選択できます。私たちの代では、地区からできる限り遊休農地を出さないようにして、新しい担い手に引き継ぎたいのです。

(金子俊信推進委員)

農地バンク（農地中間管理機構）の活用を！

農地中間管理機構は、農地を貸したい人から農地を借り受け、農地を必要とする人に、まとまりのある形で転貸する農地バンク事業（農地中間管理事業）を実施する公的な機関です。農地の貸し借りを行う場合は、ぜひご登録ください。

空き家バンクに登録を！

上山市内に物件を所有している空き家を売りたい、貸したい方と空き家を買いたい、借りたい方を上山市と協力事業者が連携しまッチングを行う制度です。空き家を売却、または賃貸として活用したいと考えている方は、ぜひご登録ください。

【建設課建築・住宅係内線425】

【感謝状】

高橋源四郎さん(金谷、9年)
大澤 健一さん(金生3、3年)
北澤 徹さん(関根、9年)
秋葉 博司さん(阿弥陀地、3年)
佐藤 源一さん(樅下、3年)

ありがとうございました



新たな委員を紹介します

任期満了に伴い、新しい農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました。
令和5年7月19日までの3年間、この26人で活動していきます。
農地などについてご相談がありましたら、お気軽に声掛けください。



**会長
花谷 和男
(原 口)**

始めている「人・農地プランの実質化」についても、地域農業の継続的発展により産業としての農業を守ることはもとより、農地の持つ多面的機能を保持できるよう、知己の皆さまとの話し合いを、おおいに進め意識を共有することで、推進して参りたいと考えています。

現在、農業を取り巻く情勢は決して良好ではなく、加えて新型コロナウイルスの猛威に見舞われております。我々農業者においても大きな影響を受けておりますが、現状をしっかりと捉え未来を見据え上山市の農業の発展のために尽力したいと思います。皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げ就任の挨拶とします。

この度の農業委員会委員改選により上山市農業委員会会長を拝命いたしました。農業委員16人、農地利用最適化推進委員10人と共に上山市の農業が発展できますよう努めてまいります。宜しくお願い申し上げます。

農業委員会制度の見直し後2期目になりますが、「農地利用の最適化」の更なる推進を図るとともに、新たに取り組みを

農政専門委員長の大役を仰せ付かり、誠に緊張しております。

委員会の活動として、令和3年度農林施策に関する意見・要望の取りまとめを行いました。毎年同じような要望もありますが、少しでも早く取り上げてもらい改善されるよう、継続して市へ要望していきたいと思います。また、市からは基盤整備や有害鳥獣対策、ワインの郷づくり等について、対応して頂き感謝しております。

今はとにかくコロナウイルス対策で大変な時期かと思います。農業委員、農地利用最適化推進委員、そして事務局一致協力して、上山市の農業の発展に向けて努力しますので、どうぞよろしくお願いします。



**農政専門委員長
上妻 一実
(小倉)**

今回二度目の農地専門委員長を引き受け事になり、身の引き締まる思いです。

上山市の農業は、水稻と果樹が大部分を占めています。水稻は規模拡大がしやすく、リタイアした人たちの農地をカバーでき、上山市は周りを山に囲まれた農地が多く、農地の集積が進んでいますが、果樹は作業面から規模拡大が難しいのが現状です。また、上山市は周りを山に囲まれた農地が多く、リタイアした人たちの農地をカバーできる手や新規就農者が不足しています。しかし、上山市には意欲を持った担い手がいます。そのような担い手や新規就農者と一緒に、優良な農地を大切に守り、引き継いでいるようにしたいと思いますので、皆さまのご協力をお願いします。



長沼 健司 (皆沢)



江口勘四郎 (丸森)



山口 久志 (赤坂)



山川 光照 (永野)



**農地専門委員長
富田 憲一
(中山2)**

農業委員会委員



木村 正 (上生居) 松田 陽一 (下新丁) 井上 隆市 (久保手) 吉田 とも (軽井沢) 鈴木萬四郎 (金瓶)



木村 辰也 (久保川) 原田 広幸 (三上) 後藤 敏秀 (細谷) 渡邊 智春 (原口)

※農業委員() 内は出身地区です。

就任のごあいさつ

この度、農地利用最適化推進委員連絡会会長になりました。微力ではありますが、責務を果たしたいと思いますのでよろしくお願いします。

さて、この委員は平成27年に農業委員会法の改正で新設された委員であり、農業委員会会長から委嘱を受け、農地利用の最適化を推進する役職になります。
農地は一度荒れてしまうと、再耕作（栽培）が大変になります。特に周辺に果樹の施設栽培などは顕著です。機械が壊れた、引退したいが後継者がいない、栽培面積を減らしたい、面積を増やしたいなど、農地のことでの相談がある場合は、各地区の推進委員にお声掛けください。

就任のごあいさつ

この度、農地利用最適化推進委員連絡会会長になりました。微力ではあります
が、責務を果たしたいと思
いますのでよろしくお願いします。

さて、この委員は平成27年に農業委員会法の改正で新設された委員であり、農業委員会会長から委嘱を受け、農地利用の最適化を推進する役職になります。
農地は一度荒れてしまうと、再耕作（栽培）が大変になります。特に周辺に果樹の施設栽培などは顕著です。機械が壊れた、引退したいが後継者がいない、栽培面積を減らしたい、面積を増やしたいなど、農地のことでの相談がある場合は、各地区の推進委員にお声掛けください。

[中川・金瓶]



稻毛 博 (仙石)



鈴木 章 (甲石)

[東・宮生]



鈴木 憲一 (小笠)



奈良崎洋一 (中生居)

[本庄]



齋藤吉昭 (檜下)



金子俊信 (相生)

[西郷]



加藤 潔 (小穴)



山口 守 (石曾根)

[本庁・久保手] [中山・山元]



佐藤秀雄 (弁天)



平吹正見 (菅)